

-2. 蛋白レベルでの TCR と HLA・ペプチド複合体の認識

TCR と HLA・ペプチド複合体の分子結合を研究するために、結晶構造からの三次構造解析を行った。オックスフォード大学のグループとの共同研究によって、我々が同定した 2 種類の HLA-B*5101 が提示する HIV-1 エピトープを用いて結晶を作製し、X 線解析によりその三次構造を明らかにした (J.Immunol. 165:3268-3274,2000.)。TCR が認識する HLA・ペプチド複合体の構造が明らかになったことから、HIV-1 の免疫逃避に關与するエピトープの変異に対する TCR の認識の変化を分子レベルで解析する事が可能となった。